

リレーインタビュー 「私のsweet水都」

## フィリップ ジャンヴィエ・カミヤマ氏

在京都フランス総領事・関西日仏学館館長

京都市左京区に、在日フランス大使館(東京)の管轄下の文化機関「関西日仏学館」がある。2009年12月、フランス総領事館は大阪からこの関西日仏学館内に移転し、日仏間の政治的・文化的業務を担うこととなった。日本料理とりわけ正月の雑煮が大好きという総領事に、移転の理由や大阪・関西の文化による活性化策などについて伺った。

## 隣の部屋に行く感覚

総領事館を京都に移転したのは、関西日仏学館と関西日仏交流会館ヴィラ九条山(山科区)を文化業務の拠点としてさらに活用するためです。とくに関西日仏学館は設立して80年以上の歴史があり、日本におけるフランス語やフランス文化の普及、日仏のアーティストの交流促進などを中心に長く活動しています。

一方、経済的な業務は、大阪市北区堂島浜にある大使館企業振興部(大阪事務所)に残っています。けっして大阪を見捨てて京都にきたわけではありません。セミナーや文化施設の訪問のため大阪に行く機会は多いですね。当館近くの京阪出町柳駅から45分ほどで大阪の中心部に着きますから、遠くの町へ移動するというより、ドアをあけて隣の部屋に行くような感覚です。

在京都フランス総領事館は愛知県から沖縄県まで西日本全域を管轄しています。また関西日仏学館は、その名の通り「関西」を活動範囲としていますから、京都も大阪も関西のなかの郊外のひとつだという認識です。

## 「水の都」のポテンシャル

2009年9月に大阪ビジネスパーク(中央区城見)の在大阪・神戸フランス総領事館に赴任した私は、着任してすぐ、大阪府知事や大阪市長の招待で、関西領事団の方々と一緒に大阪湾や中之島一帯を船でクルージングする機会を得ました。だから私にとって大阪の第一印象は「水の都」で、その独自の景観と文化的重要性をよく理解しました。

パリでは、バトー・ムーシュ(Bateaux Mouches)というセーヌ川沿いの街並みを楽しむ遊覧船が有名です。パリの夜景を見ながら船上でディナーも楽しめるとあって、観光客にはとても好評です。私はこうしたことを大阪の川で行えば、外国人観光客にとっても喜ばれると思います。また、19世紀の舟運時代のように伏見と大阪の間に遊覧船を就航し、水辺から京都と大阪の観光を楽しむツアーがあってもいいでしょう。大阪のまちと川の観光的なポテンシャルはとても高いと思います。

## フランスと関西の文化交流

日本では、「熱狂の日」と呼ばれるクラシック音楽のイベントが毎年各地で行われますが、これはフランス・ナントの「ラ・フォル・ジュルネ(La Folle Journée)」が発祥です。多くの人にクラシック音楽に触れてもらうのが目的で、街角の広場やお店などが演奏会場になります。これが大都市ではなく中核都市で行われていることや、行政が主導して成功させていることは、非常に興味深いですね。大阪にも御堂筋のような大

通りや川べり、港などの空間が多くあるのですから、これらをもっと活用することで文化的な盛り上がり期待できると思います。

フランスと関西の音楽交流といえば、例えば関西フィルハーモニー管弦楽団の総指揮をオーギュスタン・デュメイ(Augustin Dumay)氏が務めておられます。しかし文化交流全体としては、まだまだ足りません。東京がほとんどの文化を磁石のように引き寄せているからなのですが、私はそれを関西に引き戻したい。そのためにも総領事としていろいろなプロジェクトを進めていきたいと思っています。



関西日仏学館にて

フィリップ ジャンヴィエ・カミヤマ氏(Philippe JANVIER-KAMIYAMA) 1954年フランス・ヴァランセ(アンドル県)出身。1978年フランス外務省入省。ソビエト連邦、トルコ、フィンランド、セネガル、日本(東京)のフランス大使館で書記官を務め、2009年9月在大阪・神戸フランス総領事に就任。同年12月1日より現職。国家功労賞シュヴァリエ、フィンランド白薔薇勲章騎士賞受章。

関西日仏学館:1927年設立。建物は1936年に建築され、国の登録有形文化財に指定(2003年改築)。



# 市場経済から文化経済へ 「小国大輝」で日本が変わる

地域は疲弊し文化の切り捨てが進む。日本を覆う閉塞感の原因はどこにあるのか。そして地域はいかにして活力を取り戻し、輝く文化力を発揮できるのか。

上田氏は、西郷隆盛が理想とした「小国大輝」の国づくりにこそ、そうした問題を解く鍵があるという。

「鹿児島王国を建設した」とまで言われる

西郷の地域尊重主義は、はたして日本をどう変えるのか。

それは意外にも、スイスの国づくりと深い関係があった。

ゲスト

上田篤氏

元京都大学・大阪大学教授  
西郷義塾主宰聞き手  
堀井良殿

大阪21世紀協会理事長